



柏ビレジわんにゃんボランティアだより

51号

2016年11月19日発行 第51号
 kvwan-nyan555758@jcom.zaq.ne.jp
 記事執筆 渡邊千佳子・吉成玲子・岩本朋子



みんな見に来てね！どうぶつ写真展

公益財団法人 どうぶつ基金提供



ファミリークリスマスイベントで展示



いのちをつないだワンニャン写真コンテストの作品

本当は失われていたかもしれない小さな命を救い、ともに生きることの素晴らしさを多くの人に知ってもらいたい、それがこの写真展の目的です。



どうぶつ基金とは

昭和63年に設立された「人と動物がしあわせに共生できる社会」「殺処分ゼロの国日本」を目指して様々な活動、支援を行っている法人組織です。柏ビレジわんにゃんボランティアも、どうぶつ基金の支援を受け、飼い主のいない猫の不妊手術を協力病院で行っています。手術済のネコは耳が桜の花びらのようにV字にカットされているので「さくらねこ」と呼ばれています。（ケンカで切れたわけではありませんよ）



どうぶつ基金 〒659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7
 Tel.0797-57-1215 www.doubutukikin.or.jp



柏市の取り組み



柏市もネコの殺処分ゼロを目指して、登録ボランティアが捕獲したネコに対して不妊手術代の半額を助成金として出しています。

飼い主のいないネコを殺処分という形で排除するのではなく、今生きている命を大切にしながら、ともに生きていこうとするこの活動を柏市も推進しています。



柏ビレジわんにゃんボランティア kvwan-nyan555758@jcom.zaq.ne.jp

これまで連絡先になっていた 090-6343-8570 は現在は使っていません